

プレスリリース

ニュースレター『NanoSky Vol. 8』発行のお知らせ

～未来の医療へつなぐ、COINS 独自のイノベーション・プラットフォーム～

- ▶ 2020年12月、プロジェクト COINS のニュースレター『NanoSky Vol. 8』を発行。
- ▶ 鼎談：世界との連携を見据えた、COINS/iCONM の研究・起業支援体制について。
- ▶ 座談会：外国人研究者たちの本音トーク。日本で暮らすことの良しあし。
- ▶ 「アジュバントフリーmRNA ワクチン」「脳腫瘍の化学免疫療法」といった最新のナノ DDS 研究の成果について解説。

報道関係者 各位

平素は大変お世話になりましてありがとうございます。

文部科学省・科学技術振興機構「センター・オブ・イノベーション (COI) プログラム」の川崎拠点 (COINS) として、2045年までに「体内病院®」の確立を目指す公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター (センター長: 片岡一則、所在地: 川崎市川崎区殿町、略称: iCONM) は、ニュースレター『NanoSky Vol. 8 ～未来の医療へつなぐ、COINS 独自のイノベーション・プラットフォーム～』を発行いたしました。

『NanoSky Vol. 8』リンク：

<https://coins.kawasaki-net.ne.jp/achievement/pdf/NanoSkyvol8.pdf>

プロジェクト COINS のニュースレター『NanoSky』は1号ごとに1つのサブテーマを紹介しており、これまでに7号(総論+各テーマ1号ずつ)を発行いたしました。

第1号 COINS 発！体内病院が描く未来の姿

第2号 がん治療を変えるナノマシン

第3号 ナノ診断技術が変える未来の医療

第4号 ナノマシンが切り拓く革新的な脳神経疾患治療

第5号 “ナノマシン×医療機器” が拓く革新的な低侵襲治療

第6号 魅せる！世界初 mRNA 医薬化への可能性

第7号 体内病院の実現に向けた COINS の社会実装戦略

ニュースレター『NanoSky』バックナンバーはこちらから：

<https://coins.kawasaki-net.ne.jp/achievement/newsletter.html>

第8号となる今号は「COINS 独自のイノベーション・プラットフォーム」を副題とし、プロジェクトの満了を15か月後に控えるCOINSがどのように今後変態を遂げるのか？巻頭鼎談ではポストCOI 準備室事業戦略マネージャーの厚見宙志、COINS コミュニケーションオフィサー兼ポストCOI 準備室オフィサーの島崎眞、COINS 研究推進チーフコーディネーターの永井浩二が、アカデミアの研究機関が自律して「知の対流」を起こすために求められる研究支援体制の強化について語ります。座談会では、外国人研究者たちが日本に留学してみて感じたことを本音で語っています。「アジュバントフリーmRNA ワクチン」や「脳腫瘍の化学免疫療法」といった、COINS 研究成果についても解説しています。詳細はぜひ、以下 URL よりご覧ください。

『NanoSky Vol.8』リンク：

<https://coins.kawasaki-net.ne.jp/achievement/pdf/NanoSkyvol8.pdf>

NanoSky Vol.8 記事内容 (全16ページ)

副題：未来の医療へつなぐ、COINS 独自のイノベーション・プラットフォーム

巻頭鼎談

世界との連携を見据えた研究・起業支援体制を確立する

研究者インタビュー

部分2 本鎖 mRNA とナノマシンの組み合わせで、新型コロナウイルス感染症予防ワクチンを作る

研究トピックス

悪性脳腫瘍（グリオブラストーマ）に対する免疫チェックポイント阻害剤の効果を飛躍的に高める化学免疫療法をナノ DDS により実現

外国人研究者座談会

iCONM で活躍する COINS 外国人研究者の本音トーク

COINS メンバーに聞く

私のしごと と やりがい

活動報告

- ・ トピックス
- ・ 逆境をチャンスに！ オンラインによる新たなコミュニケーション方法を確立
- ・ 編集後記

ニュースレターは以下 URL よりご覧ください。『NanoSky Vol.8』リンク：

<https://coins.kawasaki-net.ne.jp/achievement/pdf/NanoSkyvol8.pdf>

公益財団法人川崎市産業振興財団について

産業の空洞化と需要構造の変化に対処する目的で、川崎市の 100%出捐により昭和 63 年に設立されました。市場開拓、研究開発型企業への脱皮、それを支える技術力の養成、人材の育成、市場ニーズの把握等をより高次を実現するため、川崎市産業振興会館の機能を活用し、地域産業情報の交流促進、研究開発機構の創設による技術の高度化と企業交流、研修会等による創造性豊かな人材の育成、展示事業による販路拡大等の事業を推進し、地域経済の活性化に寄与しています。

<https://www.kawasaki-net.ne.jp/>

ナノ医療イノベーションセンターについて

ナノ医療イノベーションセンター (iCONM) は、キングスカイフロントにおけるライフサイエンス分野の拠点形成の核となる先導的な施設として、川崎市の依頼により、公益財団法人川崎市産業振興財団が、事業者兼提案者として国の施策を活用し、平成 27 年 4 月より運営を開始しました。有機合成・微細加工から前臨床試験までの研究開発を一気通貫で行うことが可能な最先端の設備と実験機器を備え、産学官・医工連携によるオープンイノベーションを推進することを目的に設計された、世界でも類を見ない非常にユニークな研究施設です。

<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/>

センター・オブ・イノベーション (COI) プログラムについて

COI プログラムは、文部科学省・科学技術振興機構の下で進められている研究開発プログラムで、将来社会に潜在する課題から、現在取り組むべき異分野融合・連携型の研究開発テーマをバックキャストして設定しています。企業や大学だけでは実現できないイノベーションを産学連携で実現する拠点が全国に 18 か所設立されました。川崎拠点は、その中で唯一、大学でなく地方自治体が管理する COI 拠点であり、そこで実施する研究プロジェクトを、COINS (Center of Open Innovation Network for Smart Health) と呼んでいます。

COI: <https://www.jst.go.jp/coi/>

COINS : <https://coins.kawasaki-net.ne.jp/>

2020 年 12 月 17 日